

畳

【技術分野】

生活・文化、土木・建築

【特許番号/公開番号】

特許第 3257661 号

【利用分野・適用製品】

畳

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【否】

【事業化情報】

実施実績 【有】 許諾実績 【有】

【目的】

軽量で、しかも防湿性に優れた畳を提供する。

【技術概要】

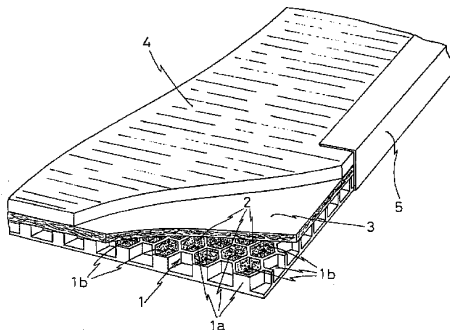
畳床として、上面が開放したハニカム構造板であって、そのコアセル壁の中央部が若干薄くなった湾曲壁に形成されている芯材 1 を使用し、芯材 1 の各コア中空部 1b に調湿剤 2 を充填し、その上方に畳表 4 を配置した畳である。調湿剤は、シリカゲル、ゼオライト、モンモリロナイトを主成分とするベントナイト或いは酸性白土等の粘土鉱物、更にはゾノトライト系ケイ酸カルシウム等の無機系の調湿剤である。芯材と畳表の間に、クッション性を有すると共に通気性を有するシートを介在させた畳である。ハニカム構造板 1 のコアセル壁 1a は、図 2 の拡大断面図に示したように中央部が若干薄くなった湾曲壁に形成され、これによりハニカム構造板 1 を上下方向の荷重に対して強度的に強いものとすると共に、各コア中空部 1b の体積を大きくしている。また、ハニカム構造板 1 は、木質系材料（再利用パルプが主原料）により形成されているが、その他の材料、例えば合成樹脂、或いは金属等で形成しても良い。また上コアセル壁 1a が形成するセルの形状は、図面に示した六角柱状を始め、四角柱状或いは波柱状等各種のものが可能である。

【効果】

上下方向の荷重に対して強度的に強いものとなると共に、各コア中空部の体積が大きく、この各コア中空部に充填し得る調湿剤の量が多くなるため、調湿機能に優れ、しかも軽量、且つ高強度の畳を提供できる。

【特記事項・図面・その他】

【図 1】



畳の第 1 の実施例を示した一部切欠斜視図

【図 2】

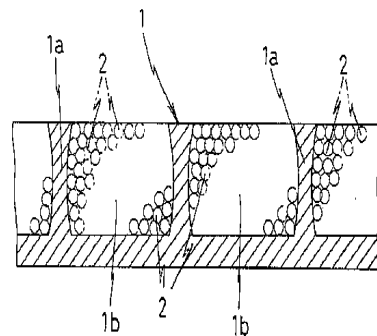


図 1 に示した芯材の断面図

【符号の説明】 1 ハニカムコウゾウハン

1a ハニカム構造板のコアセル壁

1b ハニカム構造板のコア中空部

2 シリカゲル等の調湿剤

3 フェルト等のシート

4 畳表

5 へり

6 発泡樹脂ボード等の他の軽量ボード